

# 役員状況

平成28年12月1日現在

## 取締役(7名)

工藤 英之	代表取締役社長
中村 行男	代表取締役副社長
J. クリストファー フラワーズ <sup>(注)</sup>	J.C. フラワーズ社 マネージングディレクター 兼最高経営責任者
アーネスト M. 比嘉 <sup>(注)</sup>	株式会社ヒガインダストリーズ 代表取締役会長兼社長
可児 滋 <sup>(注)</sup>	元日本銀行 文書局長、横浜商科大学 特任教授
榎原 純 <sup>(注)</sup>	マネックスグループ株式会社 取締役、フィリップモリスインターナショナル 取締役
富村 隆一 <sup>(注)</sup>	株式会社シグマクシス 代表取締役副社長

(注) 社外取締役

## 監査役(3名)

永田 信哉	常勤監査役
渋谷 道夫 <sup>(注)</sup>	公認会計士
志賀 こず江 <sup>(注)</sup>	弁護士

(注) 社外監査役

## 執行役員(30名)

工藤 英之 代表取締役社長 最高経営責任者	南光院 誠之 常務執行役員 グループ最高財務責任者 経営企画管理総括 兼 金融調査部長	松原 正典 執行役員 システム開発部長	杉江 陸 執行役員 個人担当 兼 グループ事業戦略副担当 兼 新生フィナンシャル株式会社 代表取締役社長兼CEO
中村 行男 代表取締役副社長	清水 哲朗 常務執行役員 個人総括 兼 グループ事業戦略副担当 兼 グループ組織戦略副担当	松浦 祐司 執行役員 市場営業担当	鈴木 啓史 執行役員 金融インフラ企画部長
サンジープ グブタ 専務執行役員 特命担当	柳瀬 重人 常務執行役員 法人担当 兼 大阪支店長	永井 晋一郎 執行役員 アセットマネージメント担当 兼 アセットマネージメント統轄部長 兼 アセットマネージメント統轄部 アセットマネージメント営業推進室長	種子島 一美 執行役員 住宅ローン部長
岡野 道征 専務執行役員 グループ最高情報責任者 金融インフラ総括	平野 昇一 執行役員 経営企画部長 兼 金融円滑化推進管理室長	奈良 暢泰 執行役員 法人審査部長	富田 昌義 執行役員 個人担当 兼 個人企画部長
瀬戸 紳一郎 専務執行役員 法人総括	清谷 清弘 執行役員 法人担当 兼 昭和リース株式会社 代表取締役社長 兼 社長執行役員	柴崎 栄二 執行役員 法人担当	渡部 晃 執行役員 個人担当 兼 株式会社アプラスフィナンシャル 代表取締役社長CEO
平沢 晃 常務執行役員 コーポレートサービス総括 兼 グループ組織戦略総括 兼 人事部長	薦田 貴久 執行役員 法人担当	嶋田 康史 執行役員 統合リスク管理部長	吉田 孝弘 執行役員 トレジャリー部長
川添 泰伸 常務執行役員	牧角 司 執行役員 審査総括	潮見 統一郎 執行役員 グループチーフリスクオフィサー リスク統轄総括 兼 ポートフォリオリスク管理部長	吉川 貴志 執行役員 グループ事業戦略担当
小座野 喜景 常務執行役員 グループ事業戦略総括			
馬上 望実 常務執行役員 法人担当			

## シニア・アドバイザー

デイヴィッド モーガン	HSH Nordbank AG スーパーバイザリーボードメンバー J.C. フラワーズ社 欧州・アジア太平洋地域 マネージングディレクター
-------------	--

## 顧問

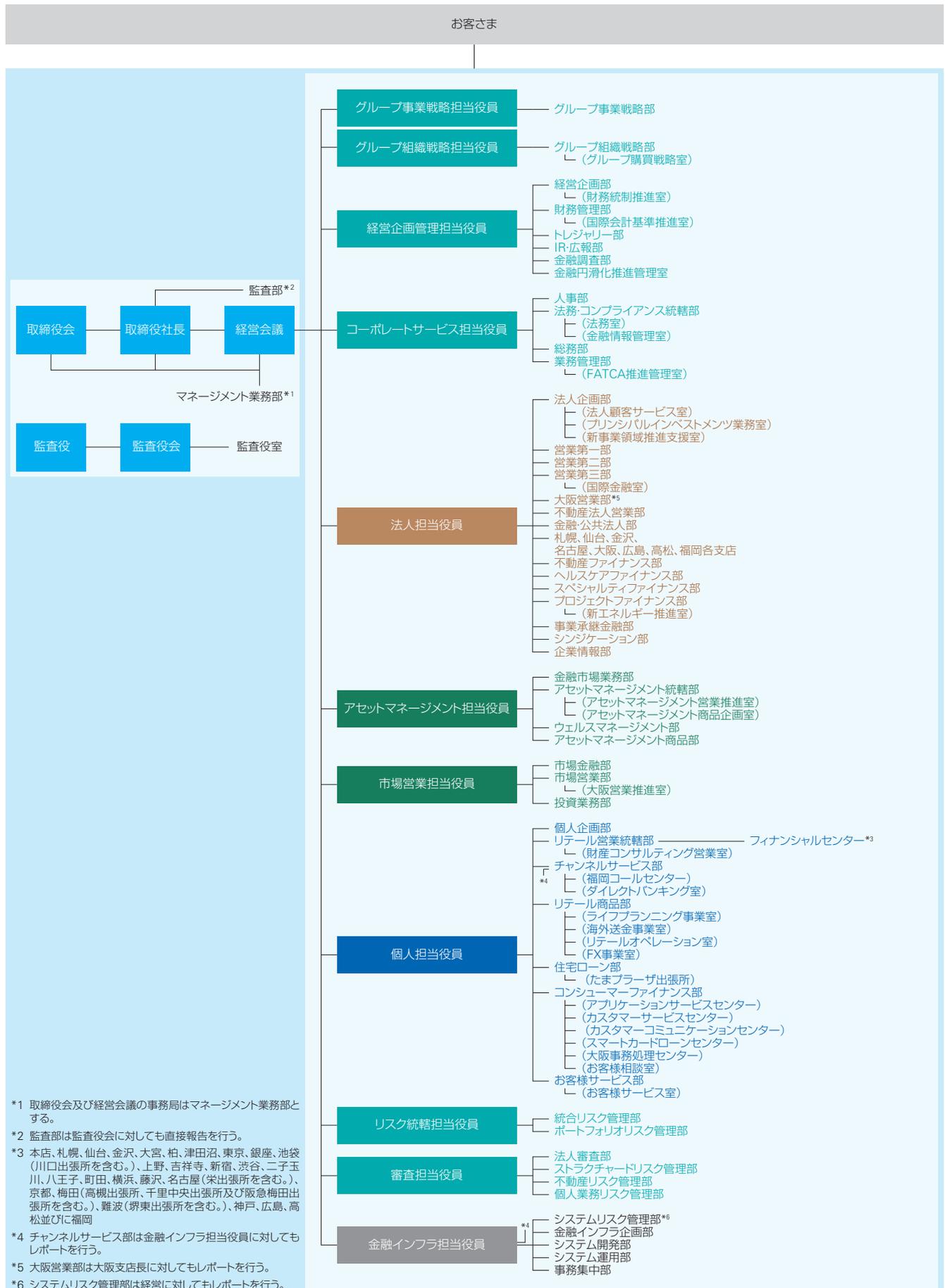
当麻 茂樹

## 顧問

津島 雄二

# 組織図

平成28年12月1日現在



\*1 取締役会及び経営会議の事務局はマネージメント業務部とする。  
 \*2 監査部は監査役会に対しても直接報告を行う。  
 \*3 本店、札幌、仙台、金沢、大宮、柏、津田沼、東京、銀座、池袋(川口出張所を含む。)、上野、吉祥寺、新宿、渋谷、二子玉川、八王子、町田、横浜、藤沢、名古屋(栄出張所を含む。)、京都、梅田(高槻出張所、千里中央出張所及び阪急梅田出張所を含む。)、難波(堺東出張所を含む。)、神戸、広島、高松並びに福岡  
 \*4 チャンネルサービス部は金融インフラ担当役員に対してもレポートを行う。  
 \*5 大阪営業部は大阪支店長に対してもレポートを行う。  
 \*6 システムリスク管理部は経営に対してもレポートを行う。

新生銀行グループについて

企業価値向上のための戦略

事業を通じた価値創造

企業価値を支える戦略

資料編

# 平成28年度の主な出来事

新生銀行グループについて

企業価値向上のための戦略

事業を通じた価値創造

平成28年度の主な出来事

資料編

## 4月

- 中国人向け決済サービス「WeChat Pay」の日本での決済代行サービスに参入

## 5月

- 岩手県一関市、長野県諏訪市におけるメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスを組成
- 自己株式の取得にかかる事項を決定

## 6月

- オリコン日本顧客満足度ランキング、ネットバンキング1位を獲得
- 新生フィナンシャル株式会社がグリフィン・ストラテジック・パートナーズと人工知能活用のためのフィンテック合弁会社、セカンドサイト株式会社を設立
- 岩手県宮古市、鹿児島県隼人町におけるメガソーラー事業向けプロジェクトファイナンスを組成
- Sosei RMF1投資事業有限責任組合(そーせいCVCファンド)に出資

## 8月

- リテール店舗でペン入力タブレットを導入
- 外国為替証拠金取引サービス「新生銀行FX」の取り扱いを開始
- 個人のお客さまの口座数300万口座を達成

## 10月

- 「新生銀行カードローン レイク」がゆうちょ銀行ATMと提携
- 「Tポイント×新生銀行 パワースマート住宅ローン」の取り扱いを開始
- 株式会社アプラスと昭和リース株式会社が連携し、ベンダーリース事業を開始
- 第4回無担保社債(社債間限定同順位特約付)を発行

## 11月

- 株式会社アプラスが富裕層のお客さま向けクレジットカード「Luxury Card」を日本で初めて提携発行

## 12月

- 昭和リース株式会社を完全子会社化
- Military Commercial Joint Stock Bankとの共同出資により、ベトナムでの個人のお客さま向け無担保ローン事業へ進出